伊吹地先土砂災害

引き続き早期復旧と安全対策に取り組みます

度重なる土砂災害の発生を受け



7月25日の被害状況

なる土砂流入の被害を受け、被災さ の応急対策を実施しました。 まった土砂の撤去や集落内の砂防水 市は県と連携し、砂防えん堤等に溜

業を終え通行止め解除となっていた はそれを上回る量の土砂が再び集落 きた最初の土石流と同程度、あるい はありませんでしたが、7月1日に起 日発災時の被害)。また、土砂撤去作 内に流入したことで、住宅5軒が土 路にも土砂が流入し、再度通行止 流入の被害を受けました(7月25 今回の発災においても 治会や市による避難の呼びかけ 人的被害

【災害対策実施内容】

本的対策にも取り組んでいきます

今後は、土石流を防ぐ設備の新設

(暗きょ)が土砂で埋まらないため

、市民の安全・安心を守るための抜

勝山谷川に流れ込む土砂の勢いを 緩めるための袋詰め玉石を設置(県)

た方々は避難を再び余儀なくされ

先で再び土砂災害が発生しまし

、15日に続いて3度目と

|月25日3度目の土砂災害発生 7月25日午後5時20分頃、伊吹



地元自治会・消防団・市職員およそ200人による土砂撤去作業





砂防水路(暗きょ)の土砂 撤去および開きょ化(県)



土石流検知システム設置(市)



※このほか、砂 防および治山 えん堤の新設 等を予定



8月9日治山対策緊急要望の様子

たいと回答しました。 で伊吹山の治山対策緊急要望を行 更に、市は8月9日にも県に対 、抜本的な治山対策の実施を訴

受けて三日月知事は、早急にできる 対策については8月末までに完了 を守るためにも、一 直し等について要望し、住民の安全 策プラン推進の加速および必要な見 の緊急撤去、③県が策定する災害対 されている砂防えん堤等の堆積土砂 を防ぐ緊急措置 に溜まった雨水の勝山谷川への流 願いしたいと訴えました。これを 一回の要望では、①伊吹山3合目 、②勝山谷川に設置 刻も早い対策を

滋賀県へ緊急再要望を実施

賀県への緊急要望を行いました。

て7月4日に続き2度目となる滋 7月29日、市は度重なる被害を受